

Agoop における位置情報等の取扱いについて

社名	株式会社 Agoop	
1. 位置情報等の取得・分析等取扱いの状況		
1-1.	位置情報等取得の場面・取得する情報の内容	Agoop では、ユーザーの同意を得た上で位置情報データの収集、分析を行っております。また、Agoop が収集しているデータには、氏名や住所といった個人情報に含まれておりません
1-2.		
1-3.	アプリやサイト（ブラウザ）経由の取得の状況・今後の予定	Agoop が提供しているアプリ及び Agoop の SDK を提携している企業でも利用規約やプライバシーポリシー等での同意を得たものを収集しております。
1-4.	端末からの取得情報（センサー情報等）	加速度センサーやジャイロセンサー、角速度、気圧センサー情報を活用しております。
1-5.	取得情報の加工・分析・利用状況	<p>■大前提 弊社のログ収集では個人情報に相当する氏名や住所等は取得しておりませんが、位置情報も個人情報相当と定義し、P マークでの管理下で厳密に管理しています。</p> <p>■社内運用 位置情報活用に関する社内ガイドラインを整備し、個人の特定につながるような活用を厳重に禁じ、社外にデータ提供する際のルールなどを定め教育しています。</p> <p>■秘匿化処理</p>

		推定による自宅周辺 100m のポイントデータは削除の上、社外提供 (=提供先での反復性を利用した特定を抑止し、個人の特定ができない形へ加工)
1-6.	位置情報と位置情報以外の情報を組み合わせた分析・利用状況	店舗の売上データ等と位置情報を活用した需要予測等を行っております
1-7.	位置情報等の第三者提供の状況	第三者へデータ提供を行う場合は、個人情報の秘匿処理を行った上で、提供時には社内での稟議回覧を義務付けています。技術責任者、CISO などが回覧に入ることでルール通りの運用になっているかのチェックを厳密化しています。また、データ提供の契約書にて提供先での個人特定につながるような利用を禁じております。
1-8.	広告ビジネスモデルへの位置情報等の活用状況	
1-9.	利用者のプロファイリング・セグメント化状況	
1-10.	位置情報等取得との関係での留意事項、参照している GL 等	位置情報関連の同意を個別同意とすることに留意しています。Agoop は LBMA Japan の初期加入メンバーでもあり、位置情報収集に関するガイドライン等の策定にも貢献しております。 【参考ガイドライン】 位置情報プライバシーレポート 電気通信事業法 スマートフォン・プライバシー・イニシアティブ I ~ III GDPR ガイドライン LBMA Japan デバイスロケーションデータ利活用ガイドライン

2. 利用規約・プライバシーポリシー		
プライバシーポリシー等		
2-1.	位置情報等の取扱いに係るプライバシーポリシーの内容	
2-2.	サービス利用開始前の利用者への示し方、通知/同意取得の方法（導線及び掲載場所）	アプリの初回起動時に位置情報収集に関する個別の同意画面（ポップアップ）を表示し同意を取得します。同意取得後、アプリが利用可能となり、データ送が始まります。
2-3.	変更の際しての通知/同意取得の方法	同意内容に変更が発生した場合には、再度個別同意を取得し直すようにしております。
s b 2-4.	利用開始後（最初の同意・通知後）における、定期的な通知等の工夫	
透明性確保のための工夫		
2-5.	位置情報等の取扱いを分かりやすくするための考え方、工夫や対処（利用者への働きかけや情報提供、ユーザーテストの実施等）	アプリの初回インストール時に、チュートリアルで位置情報を何に利用するかを説明し透明化を図っております。
2-6.	同意取得/通知に際しての、利用規約やプライバシーポリシーを理解しやすくするための工夫（階層的アプローチ、ダッシュボード、ジャストインタイム、	位置情報に関する重要事項を抜粋し、個別同意画面を設けることでユーザーの視認性、データ収集に関する透明性の向上を図っております。またプライバシーポリシーや利用規約のリンクを設置し、全文を確認したいユーザーはそちらからご覧頂く形式をとっております。

	アイコン、モバイル及びスマートデバイスの特徴の利用等)	
オプトアウト		
2-7.	位置情報等の提供を希望しない意思を示すオプトアウトの設置状況（方法、対象範囲等含む）	オプトアウトにつきましては、端末の設定を変更することで同意後も任意のタイミングでログ送信を停止することが可能となっております。当社 HP にてオプトアウトの方法を開示、提供しております。
2-8.	オプトアウトをした場合のサービス利用継続の可否	オプトアウト後もサービスそのものの利用は可能です。（位置情報に関連する機能は一部制限が発生します）
2-9.	位置情報等の提供について個別に選択できるダッシュボード等の設置状況（方法、対象範囲等含む）	
データポータビリティ		
2-10.	データポータビリティに関する取組（データポータビリティを求める方法、対象範囲）	現在是对应しておりません。
2-11.	データポータビリティが可能な場合 ・提供されるデータのフォーマット ・提供先の要件 ・インターオペラビリティ確保に関する考慮状況	現在是对应しておりません。

2-12.	個人情報保護法に基づく開示請求への対応状況（電磁的な開示の実施状況、開示請求の方法、提供フォーマット等）	弊社ホームページにおいて、個人情報及び利用者の情報の取扱いに関する苦情、ご意見・ご相談を受け付けております。
3. 他アプリやサイトを經由した情報収集の状況		
3-1.	他アプリやサイトを經由した情報収集の状況	Agoop の SDK を提携している企業から利用規約やプライバシーポリシー等での同意を得たものを収集しております。また、Agoop が収集しているデータには、氏名や住所といった個人情報は含まれておりません
3-2.	他アプリ提供者やサイト運営者に対し、どのような同意取得や通知を促しているか	<ul style="list-style-type: none"> - LBMA ガイドラインに沿った内容を説明し、利用規約にきちんと定義されるように、利用規約は Agoop にて事前にチェックさせて頂く運用を行っております。 - 契約面では「アプリ利用者より収集したデータが開発アプリの利用者から適切な同意を取得したうえで収集したものであることを表明し、保証する」という条項にて同意取得に関する規約を入れております - 位置情報の常許可に対する同意に関しては、昨今 Google・Apple 両社のアプリ審査が厳しくなっている（明確な同意画面・利用機能がないと通らない）側面もあり、アライアンス先のアプリ UI 設計のアドバイス等もさせて頂いております。
3-3.	JavaScript の取扱状況（後から情報取得内容が変更されることについて、他アプリ提供者やサイト運営者にどのように伝えているか等）	

3-4.	複数の他アプリやサイトから収集している場合の、情報管理状況	自社アプリデータと、他社アプリデータとは識別できる形で情報管理を行っており、収集時から利活用時まで一貫通貫した安全管理を徹底しております。
4. 他社へのデータ提供、他社との連携の状況		
4-1.	他社に対する、取得した位置情報等に基づくデータ提供の内容、提供に関する留意点（ユーザーへの説明、他社の監督、安全管理など）	他社へのデータ提供につきましては、データ収集前に個別同意を取得する事に加え、データ提供時にも生活圏に相当するような住宅周辺の位置情報等は秘匿化を行った上で提供しており、提供先で個人特定につながる分析ができないように配慮しております。またデータ提供時の契約書にも、個人特定につながるような活用、分析を禁じております。また、Agoopのデータ収集ポリシーとして、直接個人を特定できる情報（氏名や住所など）は収集しないよう留意しています。
4-2.	位置情報等の取得・活用に関する、他社との連携状況、連携に関する留意点（ユーザーへの説明、他社の監督、安全管理等）	他社へのデータ提供につきましては、データ収集前に個別同意を取得する事に加え、データ提供時にも生活圏に相当するような住宅周辺の位置情報等は秘匿化を行った上で提供しており、提供先で個人特定につながる分析ができないように配慮しております。またデータ提供時の契約書にも、個人特定につながるような活用、分析を禁じております。
5. アプリ提供マーケット		
5-1.	SPIに関する取組状況	SPIに記載されているスマートフォン利用者情報取扱指針の内容を網羅する形で、位置情報収集及び利用目的、第三者提供等につきましては個別同意を行うことでデータ収集に関する透明性や利用者関与の機会の確保、適正な手段による取得の確保を行っております。

5-2.	アプリケーションプライバシーポリシーの作成や位置情報等取扱いの透明性確保の観点からのアプリ提供者に対する働きかけや情報提供	Agoop は昨年立ち上がった LBMA 団体の初期メンバーであり、位置情報活用のためのガイドライン作成の委員にも入っております。自社のみならず業界全体として適切かつ安全な運用になるよう努めております。
6. PIA・アウトカムについての考え方		
6-1.	PIA の導入状況 (GDPR の DPIA の具体的な実施方法や、その他の実施事例)	弊社では位置情報を個人情報相当と捉えており、プライバシーマーク認証制度におけるリスクアセスメントによる評価を実施しております。また個別案件においても、データ取得、データ提供前の案件毎の PIA (リスク評価) を技術役員、CISO 同席のもと実施しております。
6-2.	位置情報等の取扱いに関するアウトカムについての検討状況 (検討している場合、どのような考え方にに基づき判断しているか)	個別案件における PIA 時には、お客様個人が特例されるリスクを最も重視した評価を実施しております。
6-3.	利用者に対する、PIA の結果やアウトカムの説明の取組状況	弊社のお客様に説明する取り組みとしては、「どのような情報がどのような目的で利活用されるのか」、「プライバシー情報をどのように秘匿化しているのか」、「取得・利用等を停止する手段について」など施策の概要について、ホームページや同意取得時の説明ページなどにおいてご案内をするよう努めております。